

## 社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書が送付されます

国民年金の保険料については、年末調整、確定申告の際に「社会保険料控除」の対象になります。この「社会保険料控除」の適用を受けるには保険料を納めたことを証明する書類の添付が義務付けられています。

そのため、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際にご利用ください。

10月下旬～11月下旬にかけて送付される方 1月1日～10月2日の間に国民年金保険料を納付された方

2月上旬に送付される方 10月3日～12月31日の間に、その年初めて国民年金保険料を納付された方

☎町民課 国保年金担当  
☎内線121

## 「五大尊花木墓苑」 現地見学会を開催します

越生町営樹木葬墓苑「五大尊花木墓苑」は、墓石を設けず、つつじ1本ごとの区画に遺骨を埋蔵し、できる限り自然なままで土に還る「自然葬」という新しい供養の形を実現した墓苑となっております。

このたび、現地見学会を行いますので、お墓をご検討されている方は、是非ご参加ください。

日時 11月19日(日)、12月17日(日)  
令和6年1月21日(日)  
午前10時～午後3時

場所 越生町営樹木葬墓苑「五大尊花木墓苑」  
(埼玉県入間郡越生町大字黒岩336番地)

※直接現地にお越しください。(専用駐車場有)

申込み 不要(荒天時中止)

参加費 無料

その他 参加された先着30名様に越生の梅干しをプレゼントします。是非、ご参加ください。

☎まちづくり整備課 環境管理担当  
☎内線157

## マイナンバーカードの 手続きは町民課へ

マイナンバーカードの申請サポート、受け取り等、マイナンバーカードに関する手続きを町民課窓口で行っています。

「マイナンバーカード交付通知書・電子証明書発行通知書」(ハガキ)が届いた方は、お早めにお受け取りにお越しください。

場所 役場1階 町民課窓口

日時 ○平日 午前8時30分～11時30分、  
午後1時～4時30分

○土曜日 午前8時30分～11時30分  
※土曜日は混雑が予想されますので、なるべく平日にお越しください。

※11月4日(土)はシステムのメンテナンス作業のため、手続きができません。

～マイナンバーカードの申請サポート(※写真撮影をします)～  
持ち物 ○本人確認書類(AまたはB)

A: 運転免許証、パスポート、在留カード等のうち1点

B: 健康保険証、年金手帳、医療費受給者証、学生証等のうち2点

※QRコード付き申請書をお持ちの方はご持参ください。

～マイナンバーカードの受け取り～  
持ち物

○「マイナンバーカード交付通知書・電子証明書発行通知書」(ハガキ)

○通知カード

○本人確認書類(AまたはB)

A: 運転免許証、パスポート、在留カード等のうち1点

B: 健康保険証、年金手帳、医療費受給者証、学生証等のうち2点

※「氏名+生年月日」または「氏名+住所」が記載されている必要があります。

☎町民課 住民担当  
☎内線124・125

## 町長室から

越生町長 新井 康之



### 平物産の口頭弁論期日取消され、後日指定予定

平物産(株)に対する裁判で、第1回口頭弁論期日は9月4日に指定されていましたが、相手方に代理人が就いたものの実質的な反論書面が提出されていなかったため、第1回目の期日は実質的な意味がないものになりました。

このような理由から、裁判所の判断により9月4日の期日は取り消されました。後日口頭弁論期日は指定される予定です。また、相手方から実質的な反論書面が後日提出される予定です。

### 県虐待禁止条例改正案撤回に安堵

自民党県議団の提出した県虐待禁止条例一部改正案が、撤回され喜んでいました。

この条例改正案は、小学3年生以下の子どもだけで留守番させることや登下校させること、公園で遊ばせることなどを禁止事項に当たるとしていました。このようなことを禁止することは、県民特に子育て世帯の皆さんの理解を得られるはずはありません。私は関係者に撤回を強く働きかけたところ応じてくれました。

世論の強い反対が大きな後押しとなり、条例改正案が撤回され安堵しました。



▲麦原の獅子舞



### 越生の秋は獅子が舞う

越生町の秋は獅子舞の季節です。獅子舞は、五穀豊穡や疫病除けの祈願、豊作の感謝等のために行われてきました。越生には八幡神社(津久根)、住吉神社(麦原)、梅園神社(小杉)、東山神社(上野)に各々獅子舞があり、その筋立ては、大獅子と中獅子の雄獅子2頭が雌獅子を奪い合うというものです。いずれも古い歴史を持ち立派なもので、町の無形民俗文化財に指定されています。

獅子舞も新型コロナウイルスの影響を受けて中止されていましたが、今年は四つの獅子舞が全て揃います。

#### 津久根の獅子舞は移住者が活躍

獅子舞の季節の始まりは、津久根の獅子舞と麦原の獅子舞です。津久根は10月14日(土)、15日(日)の2日間行われました。演目(庭)は、「七五三(注連)掛け」、「四幕抱き」、「花掛け」の3庭です。15日の午前中は雨のため拝殿の中で、午後は晴れたので外で舞われました。このうち「七五三掛け」の雌獅子は、津久根に移住して3年目の森本慶さんが立派に舞いました。森本さんは昨年中獅子を舞い、それに加えて、笛も吹いて津久根の獅子舞保存会に積極的に参加して活躍しています。頼もしい新人です。

麦原の獅子舞は15日(日)の1日だけ行われました。午前中は雨でしたので、やはり室内で、午後は晴れましたので外で舞われました。

この獅子舞は、山深い所でされるため、越生の四つの獅子舞の内、最も素朴な雰囲気のある素晴らしい獅子舞です。

なお、小杉と上野の獅子舞は順次お伝えします。



▲津久根の獅子舞 雌獅子を舞う森本さん